



令和 6 年度 冠奨学金受給生の声

◆JEES・住友金属鉱山地域貢献奨学金



この度は、JEES・住友金属鉱山地域貢献奨学金をご給付いただきまして、心より感謝申し上げます。本奨学金を受給したことで、時間的な余裕が生まれ、専門である法律学の学修・司法試験に向けての学習に加え、下記のさまざまな課外活動に深く集中することが可能になりました。

まず、奨学生としての活動当初、私の活動は兵庫県内における「国際 × 法律 × 地域貢献」をテーマとした、主に1人で取り組めるものに絞られていました。地域の課題に法的・国際的な視点から向き合うこの活動の過程では、朝日新聞等のメディアの取材を受ける機会にも恵まれました。

しかし、このような活動の中、1人でできる活動に限界を感じ、本奨学金プログラムで得られた人的繋がりや知見を活用して、各地で地域貢献を实践する学生たちが集まる NPO である、(設立準備中)特定非営利活動法人 VISTA(2026 年 6 月現在、兵庫県知事宛に認証申請中)を設立し、代表理事に就任しました。現在は、大学や公共セクター等と協働しながら、地域貢献の知見・経験の可視化するプロジェクトなどに取り組んでいます。

そして、本団体は、本奨学金の奨学生どうしで共同設立したものです。このように、本奨学金プログラムを通じて、地域貢献という共通の志を持つ同世代との繋がり生まれたことも、本奨学金の非常に素晴らしい点であると感じます。

将来は、本団体での活動に加え、弁護士として、法律の専門性をもって地域課題に向き合いたいと考えています。上記の活動を通じて見えてきたのは、地域が抱える課題の多くが、法律や制度と分かちがたく結びついているという事実でした。現場で人々の声に耳を傾ける実践者であると同時に、その声を法的な力に変えられる専門家であること。この二つを併せ持つことで、私は兵庫県に、より確かな形で貢献できると考えています。

最後とはなりますが、貴重な学びと挑戦の機会を賜りましたこと、改めて深く御礼申し上げます。今後も、貴財団のご期待に添えるよう、一層学業・活動に励んで参ります。

同志社大学

染川 雄宇大さん